資料１－１

令和５年度一般会計・特別会計予算（案）の主な増減理由について

Ⅰ　一般会計　　R4 126,713千円 → R5 82,400千円　　44,313千円の減

１　東海市長会開催市交付金について

・東海市長会議（静岡県、岐阜県、三重県、愛知県）は年に２回各県持ち回りで開催しており、令和５年度は静岡県、岐阜県が開催県になるため、開催市交付金を減額する。

歳出　2-8 会議費（東海市長会開催市交付金）
　　R4　5,000千円　→　R5　0千円　　皆減

２　市長セミナーについて

・市長を対象とするセミナーについては、通常どおり県外１泊２日の日程で実施する。

歳出　2-9 研修費（市長セミナー）
　　R4　960千円　→　R5　1,920千円　　960千円増

３　市長会海外事業について

・新型コロナウイルス感染症の影響を考慮する必要がない状況には至っていないことから、愛知県市長会海外事業は引き続き中止する。
・上記に伴い、海外事業調査補助金等については休止する。

歳出　2-10 海外事業費（海外事業、海外事業調査補助金、都市職員海外研修）
　　R4　0千円　→　R5　0千円　　10節の廃止

４　市議会議長会交付金について

・愛知県市議会議長会からの申し出により、市議会議長会交付金の廃止を１年延長し、令和６年度からとする。ただし、令和５年度に継続することとなる現行の交付金の交付条件として、交付金適正化の観点から、予定される市町村振興協会助成金と同様の使途制限(懇談会経費などの対象外経費の設定)を付すこととする。

歳出　3-2 交付金（市議会議長会交付金）
　　R4　2,000千円　→　R5　2,000千円　　同額

５　被災地職員派遣に対する助成交付金について

・東日本大震災における被災地への派遣を中心に、派遣職員数が減少していることから、実勢に合わせ助成交付金を減額する。

歳出　3-2 交付金（被災地職員派遣に対する助成交付金）
　　R4　3,000千円　→　R5　2,000千円　　1,000千円減

６　財政調整基金還付金について

・令和４年度は基金残高の調整のため還付したが、今後は複数年度の残高推移をみて還付を検討していくこととしているため、令和５年度は還付しないこととする。

歳出　4-1 財政調整基金還付金
　　R4　40,056千円　→　R5　0千円　　皆減

Ⅱ　特別会計　　R4 55,659千円 → R5 54,268千円　　1,391千円減

特記事項なし